

アスベスト訴訟
の軌跡を図解で
国策に真つ向から対峙し
て、画期的な到達を築いてき
た建設アスベスト訴訟。これ
までのたたかひの軌跡をチャ
ート図で整理して、残された
課題も確認します。
(関連記事6面)



印刷部数 101,300部 発行人・編集人 吉川 豊

定価 五十円
(年間購読料 千八百円)
購読料は組合費のな
かに含まれています

東京土建一般労働組合
東京都新宿区北新宿1-8-16
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
ホームページ
<https://www.tokyo-doken.or.jp/>



雨ニモマケズ 秋の拡大月間・折り返し 昼夜の行動で対話を進める



岩瀬さん（左から2人目）を中心に対話を進める滝野川分会のみなさん

北・滝野川 節目の秋に分会奮闘 合言葉は「2500人支部」

10月に入り、仲間を増やす秋の拡大月間は折り返し地点を迎えました。雨続きのなかで迎えた第4次行動(9月24日)では、全都での拡大数を1319人とし、拡大率を1・26%としました。9月28日から10月2日までは全都統一対話週間として集中的な行動を呼びかけています。引き続き、すっきりしない天気が予測されますが、悪天候に負けない行動を展開して総対話を前進させましょう。(関連記事4・5面)

「資材不足や仕事の状況は
いかがですか」――北支部滝
野川分会の担当の安達司奈子
書記が対話を切り出し、その
後は分会の組織部長の岩瀬美
さんが話を広げます。「材料
は入るようになってきたが、
9月24日、第四次行動のこ

まだ少し高い「賃金」がなかな
か上がらない」など現場の状
況について引き出しながら、
「困りごとがあれば組合に」
と声をかけ、未加入の仲間の
紹介もお願いしました。

9月24日、第四次行動のこ

の日は裏路地を歩きながら2
軒を訪問。秋の虫の音も聞こ
える中で対話を深めました。
分会対抗で取り組まれている
「写メポイント」も意識して、
直接会って話した訪問先の仲
間と写真に納まりました。

北支部は9月13日に大勢の
組合員と家族の参加の下、ク
ルーズ船で支部70周年を盛大

日野 店先で「ぜひ組合に」 コーナンPROで宣伝行動



「あれ、どうしたの」「拡大だよ」
仲間にも会って会話が弾む

シルバークリック明けすぐ
の9月24日、日野支部がコー
ナンPRO八王子小宮店で宣
伝行動を実施しました。コー

ナンPROでの宣伝は昨年か
らで、店長にお願いしたら快
諾してくれたとのこと。八王
子支部とも日程を調整しなが
ら、来店する建設職人に組合
加入を呼びかけています。

日野支部では月間中にこの
場所4回の宣伝を予定。コー
ナンでの買い物物が3%割引
になる「どけんカード」にも
支部LINEのタブからすぐ
にアクセスできるように工夫
しています。

この日は、山子芳男さん(カ
ワセミの会・シニア会長)、
ナンの会・山子芳男さん(カ
ワセミの会・シニア会長)、

大雨に伴う災害が続いて
います。8月13日からの大
雨と、令和8年台風25号に
より住宅被害を受けた仲間
に対し、土建
国保料の免除
が適用されま
す。「災害救
助法」が適用
された時点で当該適用市区
町村に住所があり、住家に
半壊以上(床上浸水)の被
害を受けた土建国保加入者
3000人を超える仲間
が対象です。8月の大雨で
は千葉市、市川市など千葉
県の21市4町が、台風25号
では銚子市、木更津市など
仲間がいる可能性もありま
す。声をかけ
あつて減免制
度の周知を広
げましょう。
詳細は土建国
保HPのトピックの参照
を(※自治体
国保等の減免
もあります)。

土建国保の保険料 大雨台風被害で免除も

詳細は土建国保HPのトピックの参照を(※自治体国保等の減免もあります)。



その奮闘に「何とか応えな
くては」と語る岩瀬さん。滝
野川分会出身の支部の常任執
行委員、富張哲夫さんも「分
会を盛り上げて、2500人
支部を維持したい」と声をそ
ろえます。
屈託のない新人書記の落田

船津登さん(事業所担当役
員)、島津竜也主任書記の3
人が行動に参加しました。宣
伝中には顔見知りの組合員も
複数来店。船津さんが事業所
分会企画のゴルフコンペへの
参加等と呼びかけました。
山子さんに組合員訪問での
話題を聞いたところ、何と言
っても材料問題だそう。「署
名も持つていつて書いてもら
うけど、難しいのは予算要求
ハガキの回収だね」と話しま
す。9月27日はバーベキュー
場で中間決起を行います。

と、その金利は倍以上にな
っている。借入金の額にも
よるが、月々の支払額が2
万円以上の上げ幅となるの
ではないか。前が安すぎた
という見方もあるが、この
物価高での住宅費の支出増
は大変厳しいものがある。
■住宅ローンとあわせて
深刻なのが奨学金だ。奨学
金は借りた時点でではなく卒
業した時点の市場金利によ
って決定される。利率固定
方式で数年前は0・2〜0
・3%台だったものが、2
026年3月の卒業生は2
・423%にまで跳ね上が
っている。
■日本の大学生の2人に
1人が利用している日本学
生支援機構の有利子奨学金
(第二種)において、大学生
の平均借入額は約330万
円。そんな借金を背負いな
がら社会に出て、高い金利
で毎月の返済を続けなけれ
ばならないとすれば、貯蓄
もできず、結婚を躊躇ちゅ
うちよとするのも当然だ。こ
れは個人の問題ではない。
■この状況を何とかした
いと、「中央ろうきん」が奨
学金の借り換えについて0
・7%でできるようにした
という。先日の東京地評の
定期大会のあいさつのなか
で、仲間への周知が呼びか
けられた。組合の繋がりで、
まずは若手に労働者のため
の金融機関があることを知
らせ制度を広めよう。

金利が上が
っている。住宅
ローンへの影響
が深刻だ。10年
前と比較する



渡辺さん（左）と中村医師（右）

現場の声つきつけて 保険外しの強行は中止を

OTC類似薬の一部保険外しについて、9月17日に、全国保険医団体連合会主催の厚生労働省が参議院議員会館で行なわれました。

厚労省の2人の担当者を迎へ、まず保団連の中村医師が、痛みに耐えて働き活動する患者に向き合わず、薬剤の患者への安全性も検討しておらず、患者ごと処方薬ごとに対象が否か記載する非常な手問を要するような制度は、諸課題を解決するまでは中止すべきと訴えました。

渡辺副委員長は関節リュウマチ患者としてロキソニンテープを片手に「仲間には重い資材を運び、無理な体勢で作業を余儀なくされ、痛みをこらえて働いている人も多い」と語り「配慮の必要がない患者などどこにもいません」と繰り返して、中止を求めました。

難病患者の家族、介護労働者につき、運輸関係の労働組合の代表は「花粉症や慢性腰痛を抱えながらも、ドライバーは社会の血流を守っている。安全運航にも直結する問

題だと、再考を求めました。

厚労省側の回答は、湿布を外した点は、内服薬と違い「痛みは主観的」「ガイドラインに明記がない」「エビデンスがない」とのこと。また、制度導入で治療行動がどう変わるかは「様子を見ていく」との態度。保険料負担の軽減という「与党間の合意」が念頭にあり、貴重な意見を頂戴した」とのことでしたので、引き続き現場の実態と苦境を突きつけ、再考を求めていきます。



国会前で声上げる

冒頭、主催者を代表して菱山

9月19日、総がかり行動主催の国会前集会が開催され、土建79人、オンラインで4万人が参加。全国300を超える地域でも共同の取り組みが行なわれました。

現地に1万5000人（東京土建79人、オンラインで4万人）が参加。全国300を超える地域でも共同の取り組みが行なわれました。

上智大学の中野晃一教授は、ベネスエラ政権の転覆やキューバの海上封鎖などのトランプ政権の動きにも触れつつ高市首相の危険性を指摘し

11年前にまかれた平和の種が今、花を咲かせています。

総がかり 11年前思い出す長雨に 平和の花咲かせて

南帆子さんは11年前の安保法制強行採決から語り、戦前の政治家・山本宣治を引用し、定数削減等の動きにも、諦めないで力強く訴えました。

続いて、ラサル右井・福島みずほ（社民）、小西ひろゆき（立民）参議院議員、田村智子衆院議員（共産）が連帯あいさつしました。



雨のぱらつく中での行進

の鎌田慧さんが登壇。原発を最大限活用する方針を問題視、建設費高騰や六ヶ所村再処理工場の破綻も指摘し、地道な運動を呼びかけました。

NGOピースボートの畑山澄子さんはメインスピーチで、戦争・原発・気候危機は共通して「持続可能でなく、フェアではない」と指摘。今の便利さのために未来へ核のゴミを押しつける未来への問題、ウラン鉱山や工場など離れた地域に犠牲を強いる現代の問題、構造を批判。ドイツや日本での共同発電などの事例を紹介したうえで、「七世代先まで考えて物事を決める」という先住民の教えを挙げ、誰かに危険を押しつけずに次世代が安心できる未来を作ろうと訴えました。

リレートークで、原子力資料情報室の高野さんは、国の



講演する中原さん

0人以上（会場230人以上、WEB43回線）の仲間が参加しました。

前半は、全建総連の中原社会保障

対策部長を招き、①年金制度を利用して仲間の老後を守り、②年金制度改善の運動をつなげ、③被用者保険適用拡大について周知することを目的に講演を受けました。

全建総連が2024年に全国の仲間からの協力を得て実施した「年金アンケート」では、約3%の仲間が公的年金に未加入、日本年金機構から年1回、誕生日に納付実績や将来の受給見込額などが通知される「ねんきん定期便」の

存在を知らない人が約30%など、年金制度への理解不足が浮き彫りとなるなか、中原部長から年金制度改正法の内容、課題と問題点をはじめ、厚労省の公的年金シミュレーターを紹介など多岐にわたる説明を受け理解を深めました。

後半は、国民年金に加入しているフリーランス・自営業者が上乗せとして加入できる年金制度である、全国国民年金基金について、年齢や性別に応じて設定された掛金を60

歳まで納め、65歳から生涯受け取れる終身年金が基本で、長い老後の生活に備えることができることや、掛金は全額社会保障料控除の対象となり、税制上の優遇があることなどを学習しました。

今回学んだことを拡大運動と連動させるとともに、老後生活を守るうえでも年金制度の正しい理解を深める活動を進めることで、仲間の年金権を守り、制度改善の要求にもつなげていきます。

年金学習会 国民年金基金の活用も 学び守る社会保障

【本部・佐藤亮平記】9月9日、けんせつプラザ東京で開催されました。当日はWE

東京都連主催の年金学習会が開催されました。当日はWE

対策部長を招き、①年金制度を利用して仲間の老後を守り、②年金制度改善の運動をつなげ、③被用者保険適用拡大について周知することを目的に講演を受けました。

全建総連が2024年に全国の仲間からの協力を得て実施した「年金アンケート」では、約3%の仲間が公的年金に未加入、日本年金機構から年1回、誕生日に納付実績や将来の受給見込額などが通知される「ねんきん定期便」の

存在を知らない人が約30%など、年金制度への理解不足が浮き彫りとなるなか、中原部長から年金制度改正法の内容、課題と問題点をはじめ、厚労省の公的年金シミュレーターを紹介など多岐にわたる説明を受け理解を深めました。

後半は、国民年金に加入しているフリーランス・自営業者が上乗せとして加入できる年金制度である、全国国民年金基金について、年齢や性別に応じて設定された掛金を60

歳まで納め、65歳から生涯受け取れる終身年金が基本で、長い老後の生活に備えることができることや、掛金は全額社会保障料控除の対象となり、税制上の優遇があることなどを学習しました。

今回学んだことを拡大運動と連動させるとともに、老後生活を守るうえでも年金制度の正しい理解を深める活動を進めることで、仲間の年金権を守り、制度改善の要求にもつなげていきます。

「政界の流れを変えるのは2028年の参院選が大事」「百花りょう乱で向かっていく」と提起。抑止の視点に立つとしても安心供与が不可欠で、私たちが「戦争する気はない」と示すことが最大の安心供与だと説きました。

公募での発言者のなかでは、99歳の榎原さんが、練習機「赤とんぼ」を特攻機に改装し、別れの杯を叩きつけ涙を光らせて出撃する若者を見送った痛ましい体験を語り「戦争は絶対によってはいけない」と力強く訴えました。他の人からは、戦争PTSD問題の告発や、ICCの赤根所長の言葉の引用、「戦争になれば障害のある我が子が真っ先に殺される。お母ちゃんなので最後まで駄目だ」と叫ぶ」との母の切実な訴えもありました。

国会図書館前には体の不自由な方も安心できるゆつたりエリアも設けられ、工夫されたのぼり旗やプラカードが掲げられました。

11年前にまかれた平和の種が今、花を咲かせています。

9月23日、代々木公園で「さようなら原発」全国集会が開かれ、東京土建179人、全体で4000人が参加しました。開会前にダースレイダーとDJオシウのライブがありました。その後、主催者代表

の鎌田慧さんが登壇。原発を最大限活用する方針を問題視、建設費高騰や六ヶ所村再処理工場の破綻も指摘し、地道な運動を呼びかけました。

NGOピースボートの畑山澄子さんはメインスピーチで、戦争・原発・気候危機は共通して「持続可能でなく、フェアではない」と指摘。今の便利さのために未来へ核のゴミを押しつける未来への問題、ウラン鉱山や工場など離れた地域に犠牲を強いる現代の問題、構造を批判。ドイツや日本での共同発電などの事例を紹介したうえで、「七世代先まで考えて物事を決める」という先住民の教えを挙げ、誰かに危険を押しつけずに次世代が安心できる未来を作ろうと訴えました。

リレートークで、原子力資料情報室の高野さんは、国の

高レベル廃棄物処分の動きを問題視。常陸大宮市のへ要請は取り消すべきとしました。

甲狀腺がん子ども支援ネットワークの笠谷航平さんは、経済や技術のために個人が被害を被るのは構造的な暴力だと批判しました。

集会終了後、参加者たちは雨の中、渋谷と原宿をデモ行進。板橋支部の丸谷美由紀さんはビニール傘に上手にチラシをはさみ、沿道にアピール。支部の仲間と「原発なくせ」の声を上げました。

1時間で署名64筆 医療・介護保険を守って



跨線橋で道行く人に声を掛け

【本部・末浪明子記】9月14日、東京社会保障推進協議会は、巣鴨駅頭宣伝行動を実施しました。東京土建の仲間16人と東京保健生活協同組合、東京民医連、東京都生活と健康を守る会などから計27人が参加し、介護保険の抜本改善、国の責任による社会保障制度充実などを求める署名への協力を呼びかけました。

介護の分野では、介護保険制度開始から25年が経ちましたが、その間にサービスの削減、利用者負担の引き上げ、

介護事業所の倒産や従事者不足が進み、必要な介護を受けられない事態が続いています。介護を必要とする人から保険料を負担していても制度が使えない、との声が上がっていることを知らせ、利用しやすい制度への改善と、介護従事者を増やす、介護報酬の引き上げを訴えました。

医療の分野では、来年3月からOTC類似医薬品（市販されているOTC医薬品と有効成分や効能・効果がほぼ同じ医薬品）を医療機関で処方

された場合に25%の保険外負担を求める制度が決まったことを紹介。対象者や救済策の詳細が定まらないまま決定されたこと、薬剤以外の検査・処置にも保険外負担が拡大する恐れを指摘し、薬の追加負担中止を求めました。

宣伝行動では1時間で64筆の署名が集まりました。

引き続き、医療・介護の自己負担や保険料負担の増加に反対し、国の責任による社会保障制度の充実を求めています。

戦争・原発・気候危機 弱者犠牲にする構造は共通

9月23日、代々木公園で「さようなら原発」全国集会が開かれ、東京土建179人、全体で4000人が参加しました。開会前にダースレイダーとDJオシウのライブがありました。その後、主催者代表

1時間で署名64筆 医療・介護保険を守って



跨線橋で道行く人に声を掛け

【本部・末浪明子記】9月14日、東京社会保障推進協議会は、巣鴨駅頭宣伝行動を実施しました。東京土建の仲間16人と東京保健生活協同組合、東京民医連、東京都生活と健康を守る会などから計27人が参加し、介護保険の抜本改善、国の責任による社会保障制度充実などを求める署名への協力を呼びかけました。

介護の分野では、介護保険制度開始から25年が経ちましたが、その間にサービスの削減、利用者負担の引き上げ、

介護事業所の倒産や従事者不足が進み、必要な介護を受けられない事態が続いています。介護を必要とする人から保険料を負担していても制度が使えない、との声が上がっていることを知らせ、利用しやすい制度への改善と、介護従事者を増やす、介護報酬の引き上げを訴えました。

医療の分野では、来年3月からOTC類似医薬品（市販されているOTC医薬品と有効成分や効能・効果がほぼ同じ医薬品）を医療機関で処方

された場合に25%の保険外負担を求める制度が決まったことを紹介。対象者や救済策の詳細が定まらないまま決定されたこと、薬剤以外の検査・処置にも保険外負担が拡大する恐れを指摘し、薬の追加負担中止を求めました。

宣伝行動では1時間で64筆の署名が集まりました。

引き続き、医療・介護の自己負担や保険料負担の増加に反対し、国の責任による社会保障制度の充実を求めています。

2026年9月7日に開催された「シニア友の会活動者会議」で、武器取引反対ネットワーク（NAJAT）代表・杉原浩司さんに講演いただきました。日本は今、戦後の安全保障政策および平和主義の理念から大きく踏み出し、軍需産業を「成長産業」と位置づける「死の商人国家」と傾斜しています。日本を戦争国家にしないために私たちは何ができるでしょうか。（文責・見出し共に編集部）

日本は死の商人に落ちぶれるのか!?

官民で兵器の輸出推進

行きつく先には人権の弾圧

1967年に佐藤政権が表明した「武器輸出三原則」は、「共産圏」「国連禁輸国」「国際紛争当事国」への武器輸出を禁止し、1976年の三木政権は、他の地域についても武器輸出を慎むという見解を示し、全面禁止となりました。

効かぬ歯止めで紛争加担リスク

すでに2011年の野田政権下で、国際共同開発であれば殺傷武器の輸出が解禁されていましたが、高市政権が4月21日の国家安全保障会議（NSC）と閣議決定で、それまであった「5類型（救難、輸送、警戒、監視、掃海）」に限るという制約を撤廃し、完成品の殺傷武器の輸出が全面解禁されることになったのです。文字通り「死の商人国家」への道を開く決定です。

虐殺に手を貸す兵器を売り込む

また運用方針には、米国を想定して、「特段の事情」があれば、現に戦闘が行なわれている国への武器輸出を認め得るという、重大な例外規定が含まれています。

実際、三菱重工がライセンス生産している迎撃ミサイル「パトリオット」を昨年米国へ輸出しましたが、小泉防衛大臣は、その行方については「米軍の運用に関わる」として答弁を拒否しました。現在戦闘が行なわれている中東地域へ

政府は輸出先を「防衛装備品・技術移転協定の締結国に限る」としたのが歯止めだと言いますが、協定は国会承認を必要とせず、政府の意向でいくらかでも締結可能です。また、輸出後の武器の運用を監視・検証することは事実上不可能。殺傷武器輸出は、日本が直接的に武力紛争や国際法違反の行為や、深刻な人権弾圧に加担するリスクをもたらします。

象から外すべきです。政府は「対中包囲網」を名目に、フィリピンやインドネシアなどへの武器輸出や軍事支援を急速に推進しています。今年行なわれた米比合同の大規模軍事演習「バリカタ」には、自衛隊が本格参加し、攻撃ミサイルの実弾射撃訓練を披露し、小泉防衛相が

これを視察するなど売り込みが図られました。しかし、フィリピン国内では、軍や警察による深刻な人権弾圧が続いています。今年4月19日には、ネグロス島で国軍により19人が殺害される事件が発生しました。レッド・タギング（赤のレッテル貼り）も横行し、人権・環境運動のリーダー、ジャーナリスト、労働組合員、弁護士、先住民族指導者らが標的とされています。提供された武器が、国内の人権弾圧や市民殺傷に流用されるリスクもあるのです。



2025年 DSEI Japan に展示された「もがみ型護衛艦」の模型

国連からジェノサイドと認定されているイスラエルによるガザなどパレスチナの虐殺に対しても、日本政府や企業は深く加担しています。2024年10月に東京ビッグ

軍拡に向かう税と法

歪んだ優先順位を正そう

日本政府は安保3文書に基づき、5年間で43兆円という巨額の軍事費を投じ、軍需産業を「儲かる産業」へと転換させようとしています。戦争や国際的緊張により利益を得る「軍産学複合体」が急速に形成されつつあります。

投資を緩和しました。また、日本維新の会は、有事の際に軍需産業の労働者へ業務従事命令（罰則付き）を出せるよう自衛隊法改悪を提言しています。急激に進行する「死の商人国家」化に対し、市民社会や平和運動がどのような

日本政策投資銀行は、軍需企業への投融資に関するルールを「慎重」から「検討可能」へと変えました。科学技術振興機構は、10兆円規模の大学ファンドによる軍需企業への

軍産投資を可に従事命令も検討

日本政策投資銀行は、軍需企業への投融資に関するルールを「慎重」から「検討可能」へと変えました。科学技術振興機構は、10兆円規模の大学ファンドによる軍需企業への



DSEI Japan に抗議のダイ・イン



質問する参加者

爆ドローン「SkyStriker」なども展示され、防衛省や政治家がお墨付きを与える事態となりました。武器以外にも、スマホのあらゆる情報を抽出するイスラエル・セレクトライト社製の機器を、防衛省が導入しており、市民監視への悪用が危惧されています。経産省は、富山県や新潟県にあるイスラエルの半導体大手「タワーセミコンダクター」の工場増強に、約1600億円（国民1人当たり1300円相当）の助成金を投じることを決定しました。虐殺を行なうイスラエルの企業を、日本の税金で支える構造が作られています。

うに歯止めをかけ、巻き返していくかが問われています。自衛隊の攻撃ドローン導入については、2年越しの抗議行動と防衛省交渉などにより、イスラエル製の入札が排除されました。また、伊藤忠アビエーションはエルビット・システムズと協力覚書を交わしましたが、ファミリーマート（親会社が伊藤忠）に対する不買運動が拡大したことで破棄しました。軍需企業や協力企業に対しては、経済的・社会的プレッシャーをかけることが極めて有効です。軍需企業に「死の商人大賞」を贈り可視化する市民の抗議キャンペーンも提案されています。

国際法も活用し 真実の可視化を

また、国際人道法・国際人権法を武器として使うことも重要です。ジェノサイドや侵略戦争に加担する政治家や企業トップを「ジェノサイド共犯の罪」で国際刑事裁判所（ICC）へ告発することは、強い抑止力となります。また、住宅地近くへの弾薬庫の建設は、国際人道法（軍民分離原則違反として追及できます。国立病院の赤字により命が脅かされる一方で、武器輸出やイスラエル企業へは1千億円規模の国費が惜しみなく投じられています。この歪んだ優先順位に対し「軍拡より生活」「軍事費より防災・気候危機対策を」と、予算の組み換えを迫っていきましょう。

メディアが報じない真実を可視化し、平和的生存権の再構築に今こそ運動を広げていきましょう。

2026年秋の拡大月間到達 (9月27日現在)

支部名	目標	累計	月間の拡大率
足立	296	85	1.00
荒川	64	17	0.94
葛飾	140	45	1.12
文京	38	11	1.03
台東	47	10	0.75
墨田	94	21	0.78
江東	96	59	2.15
江戸川	282	96	1.23
板橋	155	55	1.24
豊島	91	27	1.34
北	88	29	1.15
練馬	209	42	0.70
港	44	18	1.46
品川	72	25	1.22
大田	144	56	1.41
目黒	126	35	1.74
渋谷	91	15	0.57
世田谷	154	59	1.34
新宿	74	30	1.51
中野	154	65	1.50
杉並	107	47	1.54
三鷹武蔵野	70	22	1.11
狛江	45	18	1.40
調布	95	37	1.36
多摩西部	167	81	2.01
西多摩	138	46	1.17
小金井国分寺	42	20	1.67
府中国立	98	89	3.18
八王子	76	31	1.45
日野	73	21	1.00
多摩・稲城	70	24	1.21
町田	83	17	0.72
小平東村山	89	24	0.94
清瀬久留米	58	7	0.42
西東京	57	26	1.61
村山大和	69	29	1.48
全支部合計	3796	1339	1.28%



主婦の会による『品川音頭』

１件でも多くの組合員を訪ね、仲間とのつながりを深めていきます。

その後の出陣式では、各分会や青年部、シニア品川、主婦の会からの決意表明があり、主婦の会より賑やかな『品川音頭』で会場も和やかな雰囲気。最後は全員でピブスを身に着け、「団結力」をアピールしました。

この月間は、事前に組合員へ郵送した「職種・業務内容アンケート」を回収しながら、訪問行動に力を入れます。仕事の得意分野や、日常の困りごとを直接聞き取りながら、組合員の中で仕事の紹介や、助け合いにつなげていきたいと考えています。

対象者情報が続々 仲間との対話を徹底して

【三鷹武蔵野】の目玉として「拡大シニアボカズ」を作成、これを届けることで仲間との対話を進めることを最重点課題にしています。

9月13日の日曜行動では、10分会中9分会が行動に取り組みました。牟礼北野分会では、分会役員が3組に分かれて群長を訪問。立て看板の設置や拡大グッズのジャンボハガキを群の仲間へ渡してもら

詰将棋の回答

■4三銀口同歩 ■2一歩成口同玉 ■三金口一玉 ■一二歩成まで7手詰



つながる力で描き直す 建設業の未来

多摩西部 4千人で60周年を 出陣式に持ち寄り81人も

組織強化も目指し 積極的に「顔見知り」へ



弦巻分会の事業所訪問

【世田谷・書記・山崎修記】が、4400人支部回復への重要な正念場です。

【多摩西部・書記・佐藤隆通】多摩西部支部は、9月14日に拡大出陣式を開催。全分会が8月から9月にかけて行なったクリエイションの様子をスライドショーとして発表し合い、目標達成と組織強化に向けて意図統一を行ないました。

持ち寄り成果報告では、合計で81人の新たな仲間が組合に加わり、秋の月間成功に向けて順調なスタートダッシュを切ることができました。

10月4日は、立川のタチヒロチにて毎恒例の中間決起集会を開催し、若手後継者世代や組合の行事初参加者を大勢呼び込み、月間目標達成と同時に組織強化を目指す。

8月30日には、活動者会議終了後71人の参加で拡大出陣式を開催。各分会と青年部、こぶしの会、女性の会、PALの会より決意表明がなされ、全分会月間目標達成に向けた意図統一がされました。



あいさつする清水委員長

9月27日（秋祭り）、29日「事業所交流会」、10月25日「支部運動会」を始め、支部「支部運動会」を始め、支部集団健診、住宅デーや分会レ

その他にも地域の住民に東草建の活動をアピールすることを目的として、シニア友



成功を祈ってだるまの目入れ

【足立・書記・吉見一将】通信員9月6日、西新井法人会館にて活動者会議と秋の拡大月間出陣式を開催し、173人の仲間が参加。活動者会議では、足立区の災害対策課の方を招き講演いただいた。区と支部が協力して防災協定につ

【あせらず行こう】秋の拡大月間の成功を願って、だるまへの目入れを行って、各分会からも力強い決意が表明されました。また、ステージでの歌や交流の時間も設けられ、参加者同士が親睦を深める場面も。会場には笑顔が広がり、これから始まる拡大運動に向けて大いに英気を養いました。

立 笑顔で力強く決意表明 足 「あせらず行こう」

【多摩西部・書記・信平】兼拡大執行委員会をトラスト（旧名称、あきる野）にて開催し、104人の参加がありました。拡大達成に向けた方針を支部執行委員だけでな分会役員にも直接伝えることができました。



組合員の親族会社を訪問



出陣式で成果持ち寄りは数年ぶり

【練馬・書記・津信】「練馬」を重点に置き、なかでも後継者世代（50歳未満の発掘に力を入れよう）をターゲットに取り組みながら、秋の大会で組織強化を図ります。Mで組織を強く、大きく「練馬」支部会館の随所に掲げており、秋の月間の意気込みを示す。決意表明し



あきる野5分会の出陣式

【西多摩・書記・信平】兼拡大執行委員会をトラスト（旧名称、あきる野）にて開催し、104人の参加がありました。拡大達成に向けた方針を支部執行委員だけでな分会役員にも直接伝えることができました。

【多摩西部・書記・信平】兼拡大執行委員会をトラスト（旧名称、あきる野）にて開催し、104人の参加がありました。拡大達成に向けた方針を支部執行委員だけでな分会役員にも直接伝えることができました。

粘り強く対話重ね ワンチームで強く大きく

【練馬・書記・津信】「練馬」を重点に置き、なかでも後継者世代（50歳未満の発掘に力を入れよう）をターゲットに取り組みながら、秋の大会で組織強化を図ります。Mで組織を強く、大きく「練馬」支部会館の随所に掲げており、秋の月間の意気込みを示す。決意表明し

前半戦は宣伝重視 仲間への声かけがカギ



あきる野5分会の出陣式

【西多摩・書記・信平】兼拡大執行委員会をトラスト（旧名称、あきる野）にて開催し、104人の参加がありました。拡大達成に向けた方針を支部執行委員だけでな分会役員にも直接伝えることができました。



野火止分会の笑顔あふれるBBQ出陣式

【小平東村山・書記・森元栄有通信員】小平東村山支部では、8月27日を中心に各分会で出陣式を開催し、支部目標である89人を目指し、秋の仲間づくりが本格スタートしました。

今回は全分会で出陣式が行なわれ、合わせて100人を超える組合員・家族が参加。仲間とつながり、東京土建の魅力を上げていくことを確認し、意図統一を図りました。

小平東村山支部では、昨秋の仲間づくり月間から、「目指せ横綱！綱取物語」に取り組みしています。綱取物語

【渋谷・書記・池田昂平通信員】8月21日に秋の拡大月間の出陣式として、ヒアパーチを京王スカイガーデン

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

近況報告しあうことで 深まる絆を感じた



94人が一丸となってガンパロー

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

今年も『横綱』目指し 全分会で旺盛な訪問行動

では、多くの仲間と対話し、リット集を届けると、新しい仲間とつながることを目的に、目標とする奮闘の訪問件数を目標として訪問行動を行なっています。今回は、半数を超える分会が、月間中に50件以上の訪問を目標とする横綱を目指して取り組んでいます。

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

【墨田・書記・鈴木和幸通信員】8月30日、両国のKFCホールにて役員幹部学校を開催。本部の小幡前書記長から支部時代の

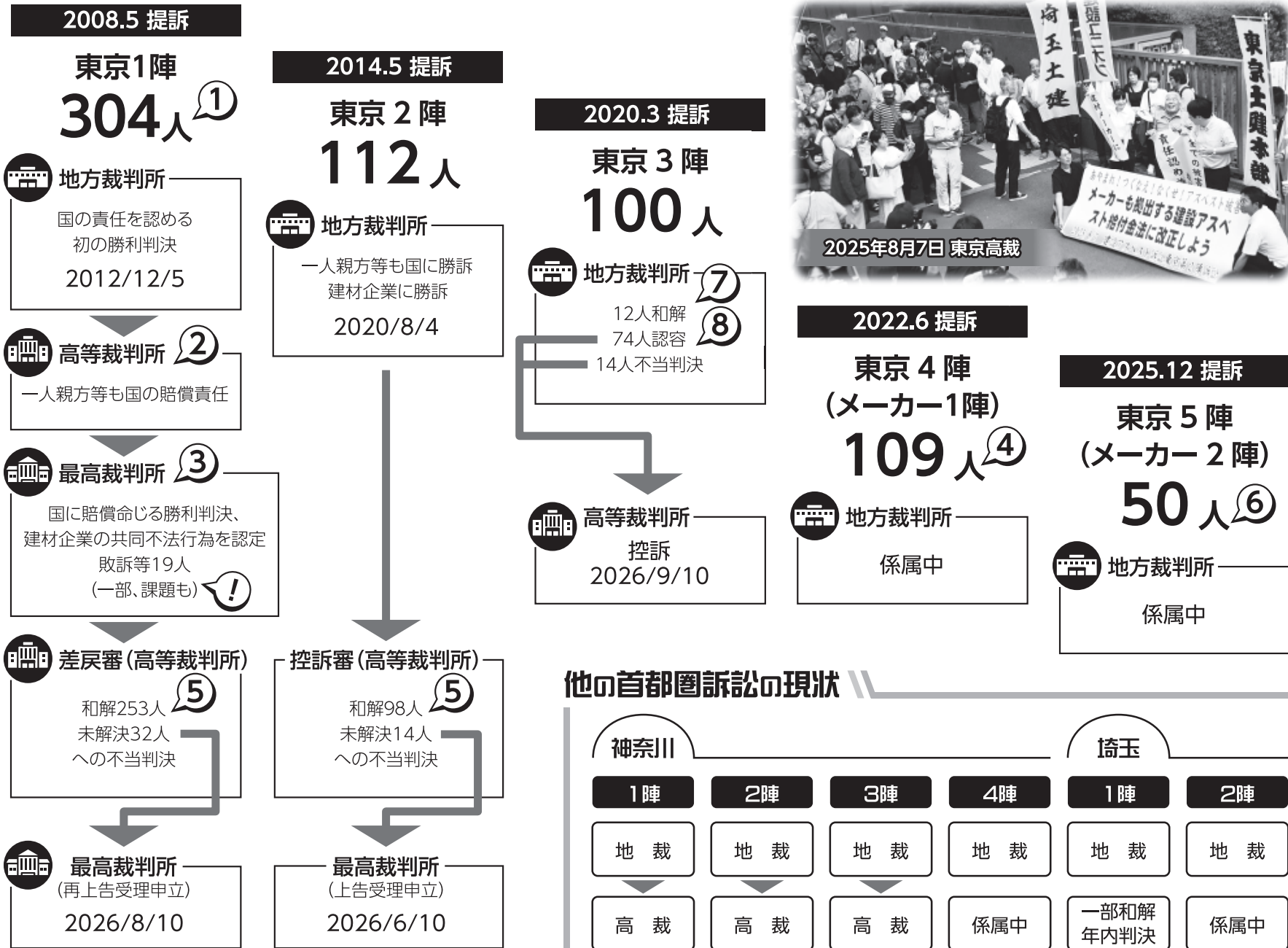
チャート図で確認

建設アスベスト訴訟の

たたかひと到達

18年に及ぶ建設アスベスト訴訟のたたかい。5陣にわたる東京原告団の裁判の経過をチャート図で整理しました。原告・組合という枠を越え、建設従事者全体を救うという立場で挑み、硬直的な最高裁で国の責任を認めさせた画期的な裁判です。その到達を確信にしながら、未だ被害に真摯に向き合わないアスベスト建材メーカーの責任追求と最高裁判決の「誤った部分」の撤回にむけて、現在地と今後の課題を共有します。

※ここに記載した人数は被災者単位です。原告数とは異なります。



2025年8月7日 東京高裁

他の首都圏訴訟の現状

神奈川				埼玉	
1陣	2陣	3陣	4陣	1陣	2陣
地裁	地裁	地裁	地裁	地裁	地裁
高裁	高裁	高裁	係属中	一部和解 年内判決	係属中
最高裁	最高裁	係属中			
高裁差戻審	高裁差戻審				
上告不受理	再上告中				

神奈川1陣・2陣は2026年9月現在、1人を除き、ほぼ判決が確定しており、被害者119人中、勝訴82人、和解4人、敗訴32人、未解決1人となっている。埼玉1陣(被害者65人)では地裁で41人が和解となり、2陣(同11人)は2025年12月24日に地裁に提訴した。

残された課題

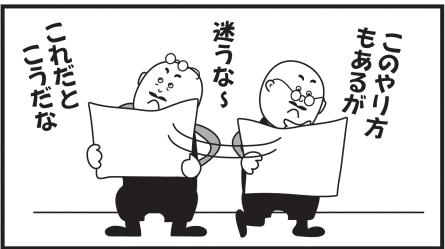
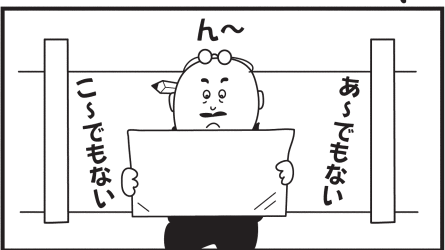
最高裁は、屋外では粉塵濃度が希釈されるとして屋外作業者への賠償責任を認めず、アスベストの規制や危険性の警告を行うべきであったとされる違法期間を1975年から2004年に限定しています。また、解体工に対する建材メーカーの賠償責任も否定しています(神奈川12陣訴訟など)。下級審の中で現場実態を示し、これら最高裁の誤った判決を正していくことをめざしています。

2026	2025	2022	2021	2018	2008
8月28日/74人が一部勝訴となったが、メーカー責任が後退した内容のため控訴。	8月7日/1陣、2陣の主要な被告建材メーカーが和解に応じ、その責任を認め原告に謝罪した。和解金額は約52億円。	6月7日/法的責任が確定したにもかかわらず、真摯な謝罪と賠償を拒否する建材メーカーの責任追究に向けて4陣(メーカー1陣)が提訴。	5月17日/国の賠償責任と市場シェアの高い建材メーカーの共同不法行為責任が認められた。国の損害賠償の基準(最大1300万円)も示され、一部原告を除き国への勝訴が確定した。建材メーカーの賠償請求部分などについては高裁に差し戻された。翌18日には総理大臣が謝罪、6月9日には「特定石綿被害者建設業務労働者等に対する給付金等に関する法律」がスピード成立し、石綿被害者が裁判によらずに賠償金を受け取れる「支払基金」が設置された。	3月14日/一人親方等についても国の賠償責任を認める。保護範囲を労基法上の労働者に限らずに広げさせた。	5月16日/深刻な建設アスベスト被害に対して東京・埼玉・千葉の被害者が立ち上がり、国と建材メーカー43社を東京地裁に提訴。

裁判経過の特記事項

大工のケンちゃん

NO.12 よろしく 桐生龍



その店構え、まさにストロングスタイル

【府中国立・書記・前田寛史通信員】「私、府中にお嫁に来たのよ」と話し始めたおかみさん。お兄さんが新宿でラーメン屋を営み、おかみさんはその手伝い。府中が拠点のご主人と出合っって結婚を機に、昭和41年、現在の府中市

晴見町の学園通り沿いにオープンさせた店がその名も「大楽フーチン」。

府中市・晴見町・学園通りは「店の前は真つ暗な砂利道だったけど、ラーメン屋自体が珍しくて、大繁盛だったのだからに忙しい」そうです。

近隣には東京農工大学農学部や明星学苑、都立農業高校などがあり「先生たちや農工大の学生が出前を取るんだけど、みんな食器を返しに来てくれてね」

【営業時間】11時〜23時
【定休日】月曜
府中市晴見町3-17-3
042-362-3154

大学卒業後に大手ハウスメーカーへ就職し、6年間注文住宅の営業職をしていました。洗練されたイメージの注文住宅を受注するぞと期待に胸を膨らませ入社。第2希望の仙台支店に配属され、いざ蓋を開けてみると過酷な労働

環境と、毎月1棟、年間12棟の受注という厳しいノルマが待ち受けていました。

入社4年目までは紆余曲折しながら何とか営業していましたが、5年目の4月から8月までなんと1棟も受注できないう最悪の事態に。焦り、不安、自信喪失から仕事に空回りし、毎日上司から罵声を浴びせられ、社内から冷たい視線で見られ、粉骨砕身で働いても成果は上がらず。極限の精神状態が続いたある日、ふと心の中で気持ちが晴れる

瞬間がきました。開き直ったのです。すると9月に1棟、年度末の3月までに11棟受注し年間12棟のノルマは達成しました。

しかしこの頃から、このまま会社のために過酷な労働をして人生を終わらせていいのか？と疑問を抱きはじめ、どうせ働くのであれば実家の家業のために努力を注ぎたいと退職を決意。5年目の年度末に辞表を提出しました。上司から叱責とともに「もう1年やれと引き止められました。結局1年延期したものの、6年目で退職となりました。1年続け円満退職できたことと、何よりも苦しい時に潰れず息を吹き返すことができたことは良かったと思います。

最後に、非常に過酷な6年間でしたが、右も左もわからない新卒の私を育ててくれた会社へ感謝します。(港)

【府中国立・書記・前田寛史通信員】「私、府中にお嫁に来たのよ」と話し始めたおかみさん。お兄さんが新宿でラーメン屋を営み、おかみさんはその手伝い。府中が拠点のご主人と出合っって結婚を機に、昭和41年、現在の府中市

晴見町の学園通り沿いにオープンさせた店がその名も「大楽フーチン」。

府中市・晴見町・学園通りは「店の前は真つ暗な砂利道だったけど、ラーメン屋自体が珍しくて、大繁盛だったのだからに忙しい」そうです。

近隣には東京農工大学農学部や明星学苑、都立農業高校などがあり「先生たちや農工大の学生が出前を取るんだけど、みんな食器を返しに来てくれてね」

【営業時間】11時〜23時
【定休日】月曜
府中市晴見町3-17-3
042-362-3154

大学卒業後に大手ハウスメーカーへ就職し、6年間注文住宅の営業職をしていました。洗練されたイメージの注文住宅を受注するぞと期待に胸を膨らませ入社。第2希望の仙台支店に配属され、いざ蓋を開けてみると過酷な労働

環境と、毎月1棟、年間12棟の受注という厳しいノルマが待ち受けていました。

入社4年目までは紆余曲折しながら何とか営業していましたが、5年目の4月から8月までなんと1棟も受注できないう最悪の事態に。焦り、不安、自信喪失から仕事に空回りし、毎日上司から罵声を浴びせられ、社内から冷たい視線で見られ、粉骨砕身で働いても成果は上がらず。極限の精神状態が続いたある日、ふと心の中で気持ちが晴れる

瞬間がきました。開き直ったのです。すると9月に1棟、年度末の3月までに11棟受注し年間12棟のノルマは達成しました。

しかしこの頃から、このまま会社のために過酷な労働をして人生を終わらせていいのか？と疑問を抱きはじめ、どうせ働くのであれば実家の家業のために努力を注ぎたいと退職を決意。5年目の年度末に辞表を提出しました。上司から叱責とともに「もう1年やれと引き止められました。結局1年延期したものの、6年目で退職となりました。1年続け円満退職できたことと、何よりも苦しい時に潰れず息を吹き返すことができたことは良かったと思います。

最後に、非常に過酷な6年間でしたが、右も左もわからない新卒の私を育ててくれた会社へ感謝します。(港)

【西多摩・書記・田中慧記】今年注目の作品を紹介しします。衝撃的なタイトルは、劇中である人物が主人公に問いかける台詞です。

主人公アレン・ネルソンは、米兵として1960年代にベトナム戦争に従軍し、反米主義者ヘトコンを女性・子供関係なく大量に虐殺した人物。本作は、ネルソンの帰国後の戦争後遺症(PTSD)の問題を描きます。

当時PTSDはまだ治療方法が確立されていない時代。彼は治療の目的も含めて、1200回以上、自身の戦争体験を語る講演を行ないました。それでも、PTSDを克服できず、最後はベトナムまで謝罪に行きます。

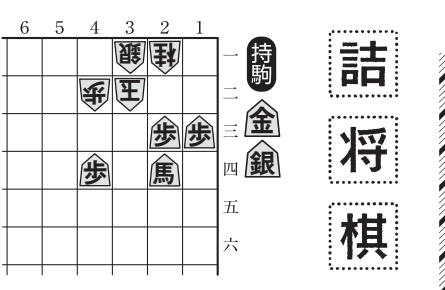
本作は、戦争を被害者側の視点から描きます。戦争



30代で暴飲暴食による糖尿病などの症状が出現。40代には生死の淵をさまようようになり、医師から余命数カ月との宣告を受ける。

これを機に1日350gの質素な食事とワイン40

0ccのみに制限したところ、1年ですべての症状が改善。少食健康法を説いた『講話』を執筆してベストセラーとなり、当時平均寿命50年の時代に102歳まで元気に長生きした。



「泥棒は良くないぜ」と諭すようになるのが憎めない。

先日、トランプ大統領が国連総会で「ICCはならず者機関だ」と、脱退を呼びかけたようだが、自分が国際法を犯しているのに逆ギレする様子は、まるでパンどろぼう。ぜひ改心し、「国際法違反は良くないぜ」とフーチンやネ

「泥棒は良くないぜ」と諭すようになるのが憎めない。

先日、トランプ大統領が国連総会で「ICCはならず者機関だ」と、脱退を呼びかけたようだが、自分が国際法を犯しているのに逆ギレする様子は、まるでパンどろぼう。ぜひ改心し、「国際法違反は良くないぜ」とフーチンやネ

「泥棒は良くないぜ」と諭すようになるのが憎めない。

先日、トランプ大統領が国連総会で「ICCはならず者機関だ」と、脱退を呼びかけたようだが、自分が国際法を犯しているのに逆ギレする様子は、まるでパンどろぼう。ぜひ改心し、「国際法違反は良くないぜ」とフーチンやネ

「泥棒は良くないぜ」と諭すようになるのが憎めない。

先日、トランプ大統領が国連総会で「ICCはならず者機関だ」と、脱退を呼びかけたようだが、自分が国際法を犯しているのに逆ギレする様子は、まるでパンどろぼう。ぜひ改心し、「国際法違反は良くないぜ」とフーチンやネ

「泥棒は良くないぜ」と諭すようになるのが憎めない。

先日、トランプ大統領が国連総会で「ICCはならず者機関だ」と、脱退を呼びかけたようだが、自分が国際法を犯しているのに逆ギレする様子は、まるでパンどろぼう。ぜひ改心し、「国際法違反は良くないぜ」とフーチンやネ



労対発 その症状 労災かも

職業病
さまざま

◆職業病ってなに？

特定の業務に従事したことによってかかる、もしくはかかる確率が非常に高くなる病気の総称です。労働法令の用語では「業務上疾病」。労災という現場でのケガのイメージが強いですが、疾病も業務との因果関係が明らかなら労災給付の対象になりえます。短期間で発症するケースもあれば、何年も経ってから

発症することもあります。例えば、長時間にわたり職場で粉じんを吸入することによって発症する「じん肺」のように、職場環境において、粉じん、有機溶剤、振動・騒音、X線といった健康障害をまねく有害な因子によって発症する「上肢障害」「振動障害」「石綿肺」などの疾病があります。東京土建の仲間の「職業病」というと、真っ先にアスベスト関連疾患を思い浮かべますが、職業性疾患は多岐にわたります。身体はどこかに痛み

を抱えている仲間は多く、業務により発症した可能性も高いです。しかし、その疾病を業務上災害として申請しても前に、職場環境において、粉じん、有機溶剤、振動・騒音、X線といった健康障害をまねく有害な因子によって発症する「上肢障害」「振動障害」「石綿肺」などの疾病があります。東京土建の仲間の「職業病」というと、真っ先にアスベスト関連疾患を思い浮かべますが、職業性疾患は多岐にわたります。身体はどこかに痛み

◆MOCA（もか）による膀胱がんで労災認定
昨年、建設業で初めてMOCA（もか…ウレタン樹脂の硬化剤などに使用された）による膀胱がんで労災認定を勝ち取りました。製造業を中心に発信していきます。

◆「なんだか不調…これって職業病かも？」東京土建に相談しよう
繰り返になりますが、労働者本人や家族が申請をしなければ、労災保険は適用されません。建設業には多様な職業病があることを知り、「私こそつかも？」と思える情報を発信していきます。

★池袋II技術研修センター
【作業主任者】
本道建築物の組立て12月9日～10日（水木）池袋、1万2千円
足場10月22日～23日（木金）池袋、1万2千円
コンクリート造12月16日～17日（水木）池袋、1万2千円
地山・土止め（掘削面高さが2m以上となる地山掘削と土止め保工）11月9日～11日（月火水）池袋、1万8千円
有機溶剤（塗料・シンナー）に含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のシクロロメタンでも必要に11月7日～8日（土日）府中国立支部会館、1万2千円
酸欠・硫化水素（暗渠・マンホール・槽・ピット等での作業

★申込み期間あり、詳細は所属支部までお問い合わせください。

事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。



大勢の仲間の協力で建築が進む



永田さん

【荒川・大工・永田常彦さん談】熊本の復興支援で大工を募集していると聞いて、能登の震災の復興にも行きたい。熊本にも何かできるのではないかと…と思い…ある意味、自分探しと冒険心も半分入り混じった気持ちで参加しました。

熊本につくまでの感想は「遠いなあ」。14日の8時出発、大阪、広島経由で16日夕方に熊本到着です。1日6～8時間運転、トータル20時間は運転しました。普段長時間運転をすることがないので、やはり運転が大変でした。現地につくと、熊本市内はそうでもなかったのですが、八代市や宇城市に近づくにつれ、家が潰れてしまっている

ところや昔ながらの瓦屋根が壊れているのが見受けられ、深刻な被害を思い知らされました。現地では、木造応急仮設住宅の建築の大工工事を行っています。

宿泊しているところから現場までは約30キロ、朝は6時前に出発して30～40分、帰りは1時間くらいかかります。現場には、年上ベテランの大工さんが多く、みなさん慣れていて仕事早いと思いました。少しづつ人数も増えてきています。

神戸・三重・徳島・岐阜・埼玉の方もいますし、九州の方も多くいて、色々な地域からの職人が集まっています。みなさん、復興支援にくる人はハートがありますね。ロケーションもよく、和気あいあいと作業ができています。

作業をしているなかで、現地のひととのふれあう機会はまだまだ少ないのですが、人も優しく気さくな印象を受けています。

熊本に実際に来てみて、なかなかすることができない、いい経験ができてよかったと

なじめるか不安もあったが 熊本に来てよかった



旧カードは使わずに 電子どけんカード提示を

【厚生文化部発】どけんファミリーカードは2025年4月より埼玉土建・千葉土建・神奈川土建との共同事業となり電子カードがスタートしました。

従来のプラスチックカードは作成しませんが、プラスチックカードの使用期限は6月末です。スマートフォンなどをお持ちでない方は、パソコンなどで紙に印刷した物を使用してください。ホームページも刷新しましたので、ご覧ください。



どけんカード

資格講習コーナー

お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

★池袋II技術研修センター
【作業主任者】
本道建築物の組立て12月9日～10日（水木）池袋、1万2千円
足場10月22日～23日（木金）池袋、1万2千円
コンクリート造12月16日～17日（水木）池袋、1万2千円
地山・土止め（掘削面高さが2m以上となる地山掘削と土止め保工）11月9日～11日（月火水）池袋、1万8千円
有機溶剤（塗料・シンナー）に含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のシクロロメタンでも必要に11月7日～8日（土日）府中国立支部会館、1万2千円
酸欠・硫化水素（暗渠・マンホール・槽・ピット等での作業

★申込み期間あり、詳細は所属支部までお問い合わせください。

【特別教育など】
職長・安全衛生責任者①10月27～28日（火水）②12月3～4日（木金）池袋、③11月14～15日（土日）渋谷支部会館、1万5千円
職長・安全衛生責任者の能力向上教育（おおむね5年毎の再教育）11月22日（日）墨田支部会館、9千円
足場11月15日（日）板橋支部会館、8千円
フルハーネス10月25日（日）府中国立支部会館、8千円
酸欠・硫化水素12月15日（火）池袋、8千円
低圧電気12月8日（火）池袋、8千円
巻上げ機12月9日～10日（水

★申込み期間あり、詳細は所属支部までお問い合わせください。

【事業所向け】
新入職者教育（法定の「雇入れ時教育」の一部と、石綿特別教育・振動工具の2つの従事者教育も実施）11月5日～6日（木金）池袋、1万円
【建築士講習】（東京土建ATEC）
建築士定期講習（前回受講が2023年4月～2024年3月の方は、2027年3月までに受講義務）（3年度ごとに受講義務）11月10日（火）池袋、1万円
★申込み期間あり、詳細は所属支部までお問い合わせください。

★申込み期間あり、詳細は所属支部までお問い合わせください。